



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月1日

上場会社名 住友重機械工業株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6302 URL <http://www.shi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 吉伸

問合せ先責任者 (役職名) IR広報室長 (氏名) 大島 秀夫

TEL 03-6737-2333

四半期報告書提出予定日 平成23年11月8日

配当支払開始予定日

平成23年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	294,068	16.7	21,579	32.4	20,168	36.1	9,236	16.6
23年3月期第2四半期	251,922	0.1	16,301	98.3	14,816	104.3	7,920	500.2

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 9,338百万円 (123.9%) 23年3月期第2四半期 4,171百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	15.04	—
23年3月期第2四半期	13.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	639,528		274,682			42.5
23年3月期	626,829		269,380			42.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 271,588百万円 23年3月期 267,326百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
23年3月期	—	0.00	—	8.00	円 銭	8.00
24年3月期	—	4.00				
24年3月期(予想)			—	6.00		10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	640,000	16.8	54,000	17.9	50,500	14.1	28,000	0.3	45.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	614,527,405 株	23年3月期	614,527,405 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	785,701 株	23年3月期	122,181 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	614,176,736 株	23年3月期2Q	603,216,335 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項などにつきましては、【添付資料】4ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(5) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11
(1) セグメント別受注高・売上高及び営業損益、受注残高	11
(2) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、本年3月に発生しました東日本大震災の影響にとともに生産活動が大きく影響を受けると同時に、急激な円高の影響も加わり全体として低調に推移しています。また、世界経済を牽引していた中国につきましてもインフレ抑制に起因する景気減速傾向が見られる一方、欧米先進国につきましても財政および金融市場の混乱による実体経済への影響が懸念されており全体的に不安定な状態にあります。

このような経済環境のもと、当社グループは震災復興対応を優先に行いながら混乱する生産活動の正常化に向けた事業運営を行いました。

この結果、受注高につきましては全部門で増加し前年同期比24%増加の3,031億円となりました。売上高につきましては、環境・プラントを除く部門で増加し、前年同期比17%増加の2,941億円となりました。

損益面では、売上高の増加に加えコストダウン効果もあり営業利益は前年同期比32%増加の216億円、経常利益は前年同期比36%増加の202億円、四半期純利益は前年同期比17%増加の92億円となりました。

各部門別の状況は、以下の通りであります。

① 機械コンポーネント部門

新興国における市況拡大に加え欧州事業の拡大も寄与したことからほぼ全ての機種が前年から好転し、部門全体で受注、売上ともに前年同期を上回る結果となりました。この結果、受注高は492億円(前年同期比32%増)、売上高は460億円(前年同期比33%増)、営業利益は22億円となりました。

② 精密機械部門

プラスチック加工機械事業につきましては欧州市場の回復もあり受注、売上ともに増加しました。その他機種につきましては医療機器等が低調に推移したものの部門全体で受注は増加し、売上についても前期受注の好調もあり前年同期を上回る結果となりました。この結果、受注高は741億円(前年同期比6%増)、売上高は686億円(前年同期比17%増)、営業利益は60億円となりました。

③ 建設機械部門

油圧ショベル事業につきましては震災によるサプライチェーンの混乱の影響はあったものの受注、売上ともに前年同期を上回りました。建設用クレーン事業につきましては北米市場の回復が見られ受注、売上ともに増加いたしました。この結果、受注高は864億円(前年同期比28%増)、売上高は799億円(前年同期比25%増)、営業利益は39億円となりました。

④ 産業機械部門

タービン事業は海外における資源・エネルギー関連顧客の設備投資が好調に推移し、運搬機械事業につきましては震災復興関連対応を優先に行い受注は前年同期に比べ増加しました。売上につきましても順調に推移し前年同期を上回りました。この結果、受注高は450億円(前年同期比25%増)、売上高は372億円(前年同期比13%増)、営業利益は49億円となりました。

⑤ 船舶部門

船舶市況が引き続き低調に推移したことから新造船につきましては前年同期と同様に受注がなく、売上については前年同期と同じ4隻の引渡しとなりました。この結果、受注高は39億円(前年同期比337%増)、売上高は311億円(前年同期比9%増)、営業利益は57億円となりました。

⑥ 環境・プラント部門

エネルギープラント事業は低調だったものの、水処理プラント事業他が堅調に推移したことから受注は増加し、売上につきましては昨年の受注が低調であったことにより減少いたしました。この結果、受注高は402億円(前年同期比43%増)、売上高は270億円(前年同期比10%減)、営業損失は20億円となりました。

⑦ その他部門

受注、売上高について前年同期を上回り受注高は43億円(前年同期比1%増)、売上高は43億円(前年同期比9%増)、営業利益は8億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末(平成23年9月30日)における総資産は、前連結会計年度末と比べて投資その他の資産が33億円減少した一方、現金及び預金が50億円、受取手形及び売掛金が31億円、たな卸資産が73億円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末比127億円増加の6,395億円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金が37億円、有利子負債残高が58億円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末比74億円増加の3,648億円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が10億円減少した一方、利益剰余金が56億円増加したことなどにより、前連結会計年度末比53億円増加の2,747億円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比0.1ポイント減少し、42.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が増加し、売上債権の増減額が減少したものの、たな卸資産の増減額及び法人税等の支払額が増加し、仕入債務の増減額が減少したことなどにより、前年同期比8億円減少の135億円となりました。

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出が増加し、投資有価証券の売却による収入が減少したものの、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が減少したことなどにより、前年同期比9億円減少の87億円となりました。

財務活動に使用されたキャッシュ・フローは、有利子負債を増加させたことなどにより、前年同期比215億円減少の6億円となりました。

この結果、当第2四半期末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して47億円増加の564億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高はほぼ業績予想通りとなり、利益につきましては、コストダウン効果が寄与したことなどにより、営業利益及び経常利益は、いずれも業績予想を上回る結果となりました。また、特別損失として投資有価証券評価損を計上したことなどにより、四半期純利益はほぼ業績予想通りとなりました。

通期につきましては、当社グループを取り巻く経営環境が不透明であり、先行き懸念もありますが、当第2四半期連結累計期間の業績などを勘案し、売上高につきまして上方修正することとし、当期純利益につきまして下方修正することといたします。

なお、第3四半期以降の主な為替レートは、1米ドル=77円、1ユーロ=110円と想定しております。

平成23年7月29日の第1四半期決算短信で発表いたしました通期の連結業績予想との差異は以下のとおりです。

(平成24年3月期 通期)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	630,000	54,000	50,500	30,000	48.83
今回発表予想(B)	640,000	54,000	50,500	28,000	45.62
増減額(B-A)	10,000	—	—	△2,000	—
増減率(%)	1.6	—	—	△6.7	—
(ご参考)前期実績	548,015	45,803	44,253	27,926	45.87

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,486	57,487
受取手形及び売掛金	155,267	158,363
たな卸資産	131,035	138,354
その他	27,546	27,218
貸倒引当金	△991	△1,093
流動資産合計	365,342	380,329
固定資産		
有形固定資産		
土地	117,157	116,674
その他(純額)	96,999	99,068
有形固定資産合計	214,156	215,742
無形固定資産		
その他	6,936	6,382
無形固定資産合計	6,936	6,382
投資その他の資産		
その他	41,867	38,482
貸倒引当金	△1,472	△1,406
投資その他の資産合計	40,395	37,076
固定資産合計	261,487	259,199
資産合計	626,829	639,528
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	131,951	135,630
短期借入金	21,504	25,068
1年内返済予定の長期借入金	4,411	12,111
コマーシャル・ペーパー	—	5,000
引当金	7,000	6,880
その他	77,641	75,021
流動負債合計	242,507	259,710
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	31,918	21,449
退職給付引当金	31,380	32,155
引当金	208	206
再評価に係る繰延税金負債	31,836	31,569
その他	9,600	9,757
固定負債合計	114,943	105,136
負債合計	357,450	364,846

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,872	30,872
資本剰余金	23,789	23,789
利益剰余金	188,047	193,633
自己株式	△67	△433
株主資本合計	242,641	247,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	981	1,017
繰延ヘッジ損益	960	1,220
在外子会社年金債務調整額	△1,978	△1,883
土地再評価差額金	39,851	39,463
為替換算調整勘定	△15,129	△16,089
その他の包括利益累計額合計	24,686	23,728
少数株主持分	2,053	3,094
純資産合計	269,380	274,682
負債純資産合計	626,829	639,528

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	251,922	294,068
売上原価	198,158	230,660
売上総利益	53,764	63,408
販売費及び一般管理費	37,463	41,829
営業利益	16,301	21,579
営業外収益		
受取利息	76	89
受取配当金	709	314
その他	847	1,351
営業外収益合計	1,632	1,754
営業外費用		
支払利息	795	777
その他	2,321	2,388
営業外費用合計	3,116	3,165
経常利益	14,816	20,168
特別損失		
投資有価証券評価損	—	2,155
契約損失	—	374
減損損失	—	229
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	480	—
特別損失合計	480	2,758
税金等調整前四半期純利益	14,336	17,410
法人税等	5,815	7,555
少数株主損益調整前四半期純利益	8,522	9,855
少数株主利益	602	619
四半期純利益	7,920	9,236

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,522	9,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,976	36
繰延ヘッジ損益	220	265
在外子会社年金債務調整額	△181	95
為替換算調整勘定	△2,367	△908
持分法適用会社に対する持分相当額	△46	△5
その他の包括利益合計	△4,351	△517
四半期包括利益	4,171	9,338
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,709	8,667
少数株主に係る四半期包括利益	462	671

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) セグメント別受注高・売上高及び営業損益、受注残高

① 受注高

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

(単位:百万円)

セグメント	前年同四半期 (22/4 ~ 22/9)	当第2四半期 (23/4 ~ 23/9)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
機械コンポーネント	37,213	49,239	12,025	32.3
精密機械	69,946	74,056	4,111	5.9
建設機械	67,405	86,419	19,014	28.2
産業機械	36,039	44,969	8,931	24.8
船舶	893	3,899	3,006	336.6
環境・プラント	28,029	40,215	12,186	43.5
その他	4,267	4,322	55	1.3
合計	243,792	303,119	59,327	24.3

② 売上高及び営業損益

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

(単位:百万円)

セグメント	前年同四半期 (22/4 ~ 22/9)		当第2四半期 (23/4 ~ 23/9)		増減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
機械コンポーネント	34,514	1,628	45,999	2,221	11,485	593
精密機械	58,500	1,672	68,567	6,009	10,067	4,337
建設機械	63,779	3,109	79,910	3,936	16,131	827
産業機械	32,843	5,393	37,246	4,885	4,403	△508
船舶	28,426	3,154	31,078	5,679	2,653	2,525
環境・プラント	29,913	604	26,965	△1,966	△2,948	△2,571
その他	3,947	722	4,302	841	355	119
調整額	—	18	—	△25	—	△43
合計	251,922	16,301	294,068	21,579	42,146	5,279

③ 受注残高

当第2四半期連結会計期間末(平成23年9月30日)

(単位:百万円)

セグメント	前期末 (23.3.31)	当第2四半期末 (23.9.30)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
機械コンポーネント	25,431	28,670	3,239	12.7
精密機械	65,626	71,115	5,489	8.4
建設機械	23,563	30,072	6,509	27.6
産業機械	85,628	93,351	7,723	9.0
船舶	96,022	68,842	△27,180	△28.3
環境・プラント	69,685	82,934	13,250	19.0
その他	1,942	1,962	20	1.1
合計	367,896	376,947	9,051	2.5

当社のセグメント区分は以下のとおりであります。

事業区分	主要製品
機械コンポーネント	減・変速機、モータ
精密機械	プラスチック加工機械、フィルム加工機械、半導体製造装置、レーザ加工システム、極低温冷凍機、精密位置決め装置、加速器、医療機械器具、液晶ディスプレイ製造装置、精密鍛造品、制御システム装置、防衛装備品、工作機械
建設機械	油圧ショベル、建設用クレーン、道路機械
産業機械	鍛造プレス、運搬荷役機械、物流システム、駐車場システム、タービン、ポンプ
船舶	船舶
環境・プラント	自家発電設備、ボイラ、産業廃棄物処理設備、大気汚染防止装置、水処理装置、プロセス装置、反応容器、攪拌槽、空調設備、食品製造機械

(2) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期 (22/4～22/9)	当第2四半期 (23/4～23/9)	増減
税金等調整前四半期純利益	14,336	17,410	3,074
減価償却費	8,735	8,526	△209
売上債権の増減額(△は増加)	△3,106	4,524	7,630
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,097	△6,819	△1,722
仕入債務の増減額(△は減少)	9,563	2,111	△7,451
法人税等の支払額	△7,905	△13,423	△5,518
その他	△2,156	1,205	3,360
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,370	13,533	△837
固定資産の取得による支出	△7,037	△10,042	△3,006
固定資産の売却による収入	250	1,294	1,044
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,608	—	2,608
投資有価証券の売却による収入	359	143	△216
その他	△560	△61	499
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,596	△8,667	929
借入金等の増減額	△18,684	5,353	24,037
配当金の支払額	△2,411	△4,900	△2,490
その他	△1,037	△1,096	△60
財務活動によるキャッシュ・フロー	△22,131	△643	21,487
その他	△129	500	629
現金及び現金同等物の期首残高	61,452	51,700	△9,752
現金及び現金同等物の四半期末残高	43,967	56,424	12,457